

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【浦和大里小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着 <指導上の課題> 児童の学習状況の把握や学習計画の作成支援	⇒「ドリルパーク」等を活用し、基礎学力の向上を図る【毎日実施】。児童自らが学習について振り返ったり、学習計画を立てたりする時間を設定する【月に1度実施】。 児童の学習状況を把握し、個に応じた適切な支援を行う【毎日実施】。学習計画の立て方や学習への取り組み方を教え、見通しをもって学習することや自己の学習について振り返ることの大切さについて伝える【月に1度確認】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 進んで考え表現し、粘り強く課題に取り組む態度 <指導上の課題> 子ども主体の学びとなるような授業づくり	⇒学校課題研究のテーマを「試行錯誤しながら、粘り強く学習に取り組む児童の育成～自分で考え、自分で決める～」と設定し、教職員一人ひとりが授業改善に取り組む【通年】。 教職員同士で公開授業を参観し合い指導力を高める【1人年3回実施】。課題や課題解決の方法を自ら決める時間を設定【毎単元実施】。試行錯誤することができる自力解決や協働学習の時間の確保【毎単元実施】。自らの学び方を調整するための振り返りの時間の確保【毎授業時間実施】。

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現		結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	結果提供(7月)

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)